

## 信金中央金庫から寄附をいただきました。

2月8日、信金中央金庫（東京都）が創立70周年を記念して実施する「SCBふるさと応援団」事業により、同金庫から1,000万円を寄附していただきました。この日行われた贈呈式では、信金中央金庫の板橋朋亮中国支店長が「地域から零細企業がなくなっていくように業界でも支援したい」と話し、長岡市長に目録を贈呈しました。

いただいた寄附は、市内に本店を置く島根中央信用金庫など取り組む「創業・第二創業・事業承継支援事業」の財源に充てる予定にしており、長岡市長は、「雇用を作り出すことが地域振興の基礎であり、さらに起業、創業支援に力をいれていきたい」と話しました。



## 地・学連携による空き家活用プロジェクト 住民報告会が開催されました。

2月11日、鷹巣コミュニティセンターで「地・学連携による空き家活用プロジェクト」の住民報告会が開催されました。このプロジェクトは、西林木町にある空き家を活用し、島根県立大学出雲キャンパスの学生の住まいとなる「シェアハウス」を整備するものです。

令和2年度は、家屋の片づけや設計のワークショップなどが実施されており、報告会では、プロジェクトに参加した県立大学出雲キャンパスの学生が、地域や仲間と共に行うことができる場の重要性を訴え、「一人暮らしをする学生にとってシェアハウスが選択肢となることはとても大きい」との意見を述べるなど、シェアハウスの実現に期待を寄せていました。



## ストップ地球温暖化フェアが開催されました。

2月21日、平田文化館で『ストップ地球温暖化フェア』が開催されました。

2月の省エネルギー月間にあわせ、映画「もったいないキッチン」の無料鑑賞会が行われ、広い世代に対し、環境問題について考えてもらうきっかけとなりました。

また、地域の環境保全への活用を目的とした「あいおいニッセイ同和損保」からの寄付金贈呈式や、レジ袋の販売収益金を寄付した市内事業者のうち代表2事業者が参加した寄付金贈呈式、地球温暖化対策や循環型社会推進に関する展示のほか、「エコ川柳コンテスト」表彰式も行われ、大賞・優秀賞受賞者に表彰状が手渡されました。



## 2021年シーズンへ向けて、ディオッサ出雲FC激励会が行われました。

3月2日、女子サッカーチーム『ディオッサ出雲FC』の2021シーズン激励会が開催され、チームから堺監督、定國キャプテンをはじめ、選手・スタッフ総勢28名が出雲市役所を訪れました。

同チームは、今秋から始まる女子プロサッカーリーグ「.WEリーグ」への昇格を最終目標にしており、今シーズンは、新たに9人の選手を迎え入れ、なでしこリーグ2部への昇格をめざします。

キャプテンの定國選手は、「新たに加入した選手たちとともに、なでしこリーグ昇格に向けて精一杯頑張ります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。」と決意を新たにしていました。



	人口	前月比
人口	174,723人	( -14)
男性	84,923人	( +6)
女性	89,800人	( -20)
世帯数	67,696世帯	(+108)

【令和3年2月28日現在】



## 4月の市税・保険料の納期限

介護保険料(第1期)の納期限は **4月30日(金)**です。

**口座振替なら、対面による感染リスクを減らせます。  
安心・安全・便利な口座振替をぜひご利用ください。**